

システム費用を適正化するために

ホスト・サーバーの能力・台数を適切なものに見直し、賃借料を削減するべきです。

■本市システムの現状

本市の業務用システムは、

- 主要システムの多くを年間賃借料・約3.2億円
のホスト(巨大コンピューター)に搭載
- その他のシステムを年間賃借料・約1.5億円
のサーバー(小型コンピューター)に搭載

という形で構成されています。厳しい財政状況に置かれている本市にとって、年間・約4.7億円にのぼるホスト・サーバーの賃借料削減は重要です。一方で、賃借料削減のためにシステムの安定的な稼働を阻害することは許されません。

■稼働状況の調査と対策の実施を！

既存のホスト・サーバーについて調査したところ、

- 繁忙時・システム入替時等、特別な時期以外はホストの稼働状況を調査していなかった
- サーバーの稼働状況を調査していなかった
- サーバー322台のうち、稼働状況の調査が可能なものは35台に留まる

- 調査可能なサーバー35台のCPU利用率(コンピューターの稼働状況を調査する指標の一つ)が、ほぼ全ての時間帯で20%を下回る
- そのうち24台のCPU利用率が、ほぼ全ての時間帯で2%を下回る

ことが明らかになりました。**一般的にCPU利用率は50～60%程度が適正值とされ、20%を下回れば改善が必要と言われます。**調査できなかったサーバーのCPU利用率も著しく低い水準に留まることは確実です。**本市が、これほどの能力・台数のホスト・サーバーを賃借する必要はありません。**

- システムの安定的な稼働に必要なホスト・サーバーの能力の把握
- ホスト・サーバーの適切な能力・台数への見直し

によって、ホスト・サーバーの賃借料は大幅に削減できます。指摘を受けて、市は、現状の改善に取り組むことを約束しました。引き続き、指摘・提言を続けてまいります。

■諸事雑感

市内の公立高校入試に複数志願制度が導入されてから約3年が経ちました。その第一期生を中心とする市立西宮高校のサッカー部が全国大会でベスト8まで進み、監督が「総合選抜制度の廃止は、チーム作りにとっても大きな影響を及ぼしました」と発言したことが報道されました。総合選抜制度の廃止・複数志願制度の導入に取り組んだ一人として、感慨深く思います。正しい提言であれば、きっと実を結ぶ。そう信じて、今後も頑張っまいります。選手・関係者の皆様、本当におめでとうございます。そして、お疲れ様でした。

澁谷 祐介:西宮市議会議員/三期目

- 昭和48年12月26日生まれ。B型・山羊座。
- 市立浜脇小・浜脇中・私立明星高・京都大学経済学部卒業。
- 平成8年4月より平成16年8月まで阪急電鉄株式会社勤務。
書店ブックファースト・アズナス(コンビニ)等、小売事業を中心にキャリアを積む。
- 平成16年11月、西宮市議会議員補欠選挙にて初当選。現在三期目。
- 好きな言葉:一利を興すは一害を除くに如かず、大道無門
- 好きな作家:司馬遼太郎
- 尊敬する人物:織田信長

>>>more!

”しぶや祐介”

<http://y-shibuya.blogzine.jp/blog/>

↑こちら↑で、日々の詳しい活動のご報告や政策を、ご覧いただけます。ぜひ、ご覧下さい。

しぶや祐介

市政報告・28号×2012年2月

私たちが暮らす、
西宮の未来のために。

浜脇小・浜脇中・明星高・京都大学卒
元阪急電鉄(株)勤務 行動する政治

TOPICS&CONTENTS ~今号の目次&内容~

- ◆一般質問のご報告/
質問の概要
- ◆公用車の管理について/
原因調査と改善への取り組みを！
- ◆公用車の安全確保のために/
定期的な部品交換を！
- ◆備品等の不正発注について/
原因調査と厳しい処分の実施を！
- ◆システムについて/
賃借料の削減を！

一般質問のご報告

12月議会で、一般質問を行いました。

■一般質問を行いました

12月議会において、
①管財課が管理する車両について
②システム費用の適正化についての二点を中心に質疑を行いました。以下、概要をお知らせします。

■質疑の概要

①は、昨年、私の元に「多数の公用車を管理する管財課の一部職員が、**実際には発生していない修理・交換等をでっちあげて、業務と関係ない物品を不正に購入している**」という情報が寄せられたことをきっかけに調査を開始したものです。調査の結果、

○修理・交換等の中に、不自然な事例が多数存在する

○発注・納品に関わる運用や事後のチェック体制が、**きわめて杜撰**

等、情報を裏付ける事実が発覚しました。また、市の公用車管理体制には、修理・交換等に関する問題以外にも、多くの問題が存在することが判明しました。こうした事実を踏まえ、公用車に関する問題を一括して質疑しています。

②は、年間・約4.7億円にのぼるホスト・サーバー賃借費の適正化について質疑を行いました。

詳細は中面・裏面をご覧ください。